

月夜

夜は

ひまわり作

この本について

8月のひまわり（向日葵）に引き続き、9月の花、りんどう（竜胆）の花言葉を紹介したいと思います。

りんどう、関東に在住している私は、街角で見かけたことはほぼないと思いますが
（意識していないからかも知れませんが）

みなさんはどうでしょうか？

ぐんじょ色というか、紫色の釣鐘状のお花。百合のような形と思います。

今年、2010年は残暑が続いていて、まだまだ夏の太陽をジリジリと感じる日が多いですが、この本で秋を感じていただけたら良いなと思います。



竜の胆でりんどう。

ネットで由来を調べてみました。

竜胆の根には健胃作用があり、非常に苦いことから、竜の肝のようだというので、昔から「竜肝根：りゅうたんこん」という胃薬として使用されているそうです。

あの、釣鐘状の可憐な花からは思いもつかない漢字ですね。

誠
実

この言葉、個人的に非常に好きです。

誠実。



「正義感」という意味もあるそうです。

凛々しいイメージ。

広い野原で、映える色を持つりんどう。

孤独に正義を訴えている感じなのではないでしょうか。

悲しむ君が好き



これは、どういう意味なのでしょう。

深いです。

悲しんでも、私はあなたのことが好きですよ。

降り注ぐ愛なのか。いつでも見守っているということなのか。

Wikipediaで調べてみました。

“群生せず、一本ずつ咲く姿から花言葉は「悲しんでいるあなたを愛する」といわれている”　そうです。

おわりに

最後までお読みいただきありがとうございました。

今回、りんどうを調べて、「竜胆」という漢字だと知り、その由来も知ることができコンテンツを提供することで、小さなことですが自分自身も充実しました。

また、この本を読んでいただけた方も、
少しでも何かを感じていただけたら、とてもうれしいです。

「悲しむ君が好き」の気持ちはまだ理解できませんが。